

Report 360度動画で体験しながら学べる!女川原子力PRセンター

最新のデジタル技術を取り入れた「VR発電所見学」が人気!

女川原子力PRセンターは、原子力発電のしくみや女川原子力発電所の安全性向上に向けた取り組みをはじめ、放射線やエネルギーについて「見て・触れて・体験して」楽しく学べる施設です。

特に人気があるのは、VR(仮想現実)映像による女川原子力発電所のバーチャル見学。専用のゴーグルを着けると、目の前に360度カメラで撮影された映像が広がります。上空から鳥の目線で発電所の構内を一望したり、2号機建屋の中を実際に歩いたりする気分になります。また、現在進めている発電所の安全対策工事などを臨場感あふれる映像で紹介しています。



女川原子力発電所の安全対策をVRゴーグルで体験

エネルギーミックスコーナーは、パラパラまんが風のアニメーションや手回し発電機による発電体験などを通して、子どもから大人までエネルギーについて楽しく学べます。また、電球の中に入りこんでしまったようなトリックアートが撮影できるスポットもあるので、ぜひ写真を撮ってみてください。

見上げるほど大きい1/2サイズの原子炉模型の前では、AIアテンダント「あいちゃん」が原子力発電のしくみをわかりやすく説明してくれます。コントロール室にある操作盤の模型を操作しながら、動きと映像を通して学ぶことができます。



トリックアートで驚きの写真が撮れます AIアテンダント「あいちゃん」が説明する1/2原子炉模型

女川原子力PRセンターの紹介動画も公開予定!

特定非営利活動法人アスヘノキボウ(女川町)では、女川町の魅力を広く発信する動画「ONAGAWA enJOINUS」を制作。

動画制作にあたっては、女川原子力発電所所員の有志が、撮影や編集作業などに協力しています。

ONAGAWA enJOINUS 動画はこちら



女川原子力PRセンター

TEL.0225-53-3410

PRセンターキャラクター  
ダンゴウオのごろたん



- 新型コロナウイルス感染防止対策として、当面、ご来館は原則、事前予約制とさせていただきます
  - ご来館の際は、検温、手指の消毒、マスク着用などにご協力をお願いいたします
- 詳しくは当社ホームページをご確認ください

- 住所/宮城県牡鹿郡女川町 塚浜前田123
- 開館時間/9:30~16:30
- 休館日/毎月第3日曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日、年末年始)



地域に笑顔を  
カラクリおもちゃの世界展

主催：東北電力(株) 女川原子力発電所

期間 2022年 3/15 日 → 27 日  
10:00~16:00

会場 東北電力株女川原子力発電所  
地域総合事務所  
宮城県牡鹿郡女川町二丁目15番地1  
TEL.0225-54-3387  
JR女川駅より徒歩5分

本場イギリスの作家によるカラクリおもちゃは、繊細で高度な技術を駆使しており、子どもから大人まで見るものを魅了します。面白い動きをするカラクリおもちゃの表情や造形、動く「しくみ」の面白さをお楽しみください。



モンマルトルのアヌビス お風呂のヤギさん 心の博物館

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、入場制限を行う場合がございます。

エネルギーなるほどのクイズ

クイズ 女川原子力発電所を津波から守る高さ29mの設備は?  
①防砂堤 ②防潮堤 ③防風林

クイズに正解された方の中から、

抽選で各10名様に、

①「気仙沼旬の味覚セット」

②「登米市津山町もくもくハウスの角盆」をプレゼントいたします。

ご応募の際は希望プレゼント名を明記ください。

※当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。  
※クイズの応募で知り得たお客様の個人情報は当選者への賞品の発送のみに使用します。また、いただいたご意見については、今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。



サイズ23×23×2cm(カップと箸はプレゼント対象外)

■応募方法:  
ハガキまたはメールにて、右記の必要事項をご記入の上、ご応募ください。

■応募締切:  
2022年3月22日(火)  
消印有効

【ハガキ】

63円 98191290  
日本郵便株式会社  
東西郵便局  
郵便私箱第25号  
(TPI内)  
東北電力宮城支店  
「エネルギーなるほどクイズ」係

※③④は内容のみ紙面で紹介する場合があります。掲載不可の場合は、その旨の記載をお願いいたします。

【メール】



メールフォームが立ち上がります

より、そう、ちから。

東北電力からのお知らせ

本紙は女川原子力発電所が立地している女川町、石巻市と、隣接する登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町の皆さまに向けたコミュニケーション紙です。

地域の皆さまに信頼される発電所を目指し、安全への備えを未来へつなぐ



未曾有の被害をもたらした東日本大震災から11年を迎えます。あらためまして、東日本大震災によりお亡くなりになりましたの方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、今もなお、暮らしや事業の立て直しに尽力されている皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。

震災により、甚大な被害を受けた地域の皆さまが女川原子力発電所に避難され、約3カ月に亘り、発電所所員とともに避難生活を送られました。

私たちは地域の皆さまとともに乗り越えた経験を胸に刻み、これからも地域の皆さまから信頼され、地域に貢献する発電所となるよう「安全対策に終わりはない」という確固たる信念のもと、発電所の安全性向上に向けて、不断の努力を積み重ねてまいります。



女川原子力発電所構内の体育館で避難生活を送る地域の皆さま



# 女川原子力発電所の今

～安全対策のさらなる向上を目指して～

2011年3月11日の東日本大震災において、女川原子力発電所は、1号機から3号機の全ての原子炉が設計どおりに自動停止し、冷温停止しました。震源に最も近い原子力発電所であったにもかかわらず、女川原子力発電所が東日本大震災時にも安全性を確保できたのは、発電所建設時からの「地震」「津波」「電源と水の確保」への備えが機能したこと、そして日ごろの訓練によるものです。

震災後、東京電力福島第一原子力発電所事故を受けて、事故の教訓や海外の最新知見などを踏まえた新しい規制基準が2013年に施行され、原子力に係わる規制が大幅に強化されました。

女川原子力発電所では、新規規制基準への適合に留まらず、より高いレベルでの安全確保に向けて、設備と運用の両面からさまざまな安全性向上対策に取り組んでいます。

## 設備面の対策

東日本大震災を経験した太平洋側にある発電所として、地震・津波対策を強化するとともに、万が一の事故の進展に応じた対策を二重・三重に講じています。

## 津波から発電所を守る

### 高さ29mの防潮堤

発電所に襲来する最大の津波の高さを23.1mと想定し、海拔29m、総延長が約800mの防潮堤を建設しています。さらに、防潮堤の信頼性向上のため、漂流物や地盤沈下を考慮した追加工事を実施しています。



2014年12月時点



鋼管式鉛直壁の建設が始まる

2021年1月時点



高さ29m・総延長 約800m

信頼性向上のための追加工事を実施

現在  
漂流物から防潮堤を守る工事を行っています

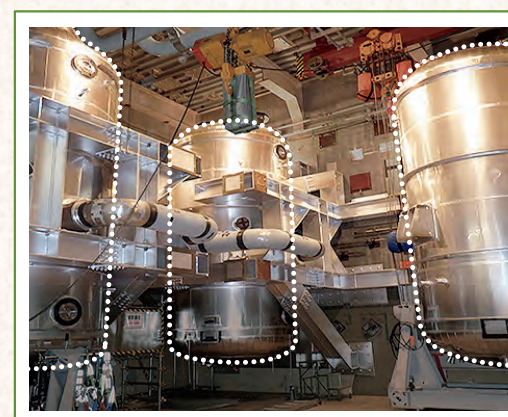


防潮堤工事を進めています

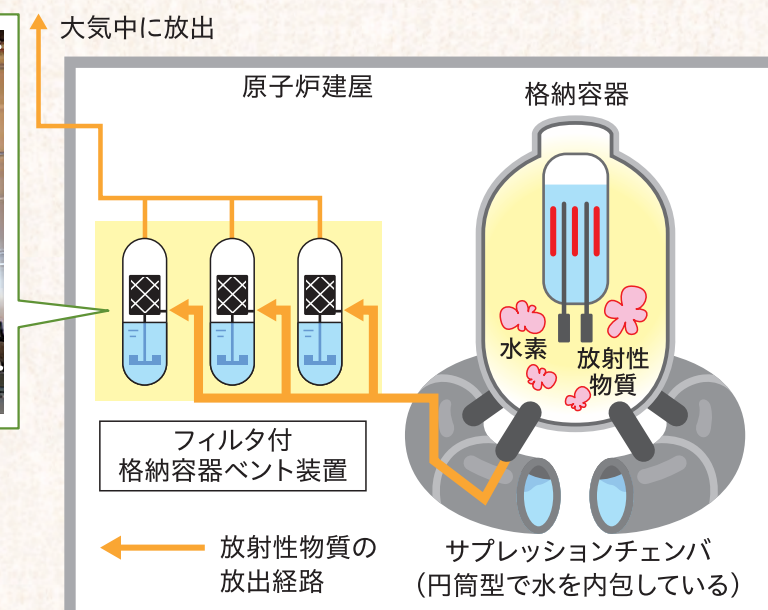
バーチャル見学会  
(防潮堤)

## 万が一に備え、事故の影響を抑える

### フィルタ付格納容器ベント装置



フィルタ付格納容器ベント装置



### ベントとは？

事故の際、原子炉格納容器内の圧力が過度に上昇した場合、格納容器の破損を避けるため、内部の気体を大気中に放出することです。フィルターを介することで、土壌汚染などの原因となるような放射性物質を1/1000以下にでき、放出量を大幅に抑制することが可能です。



## 運用面の対策

発電所では強化した設備を実際に扱う社員のスキル向上にも取り組んでおり、さまざまな状況を想定した訓練を繰り返し実施しています。

また、避難計画の実効性向上のため、自治体と連携し、放射線量測定などの訓練も行っております。

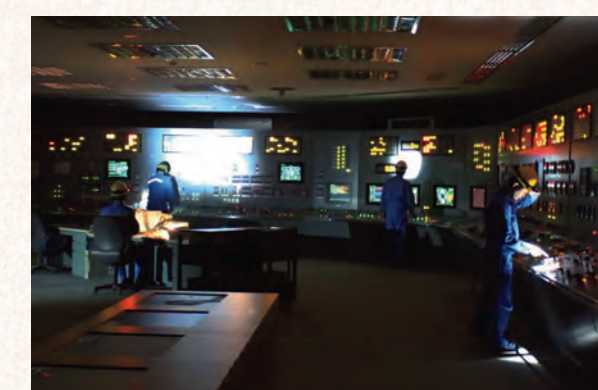
## 安全対策をより確実にする

### さまざまな状況を想定した訓練

電源を確保する訓練



電源喪失を想定したシミュレーター訓練



原子力防災訓練(女川原子力発電所対策本部)



大容量送水ポンプ車による冷却機能確保訓練



避難者の身体の放射線量測定訓練(自治体との合同訓練)



原子力防災訓練の様相



### 次世代への継承

東北電力グループでは、震災の教訓を次世代に伝えていくための取り組みを行っています

#### パンフレット「あの日を、未来につなぐ。」

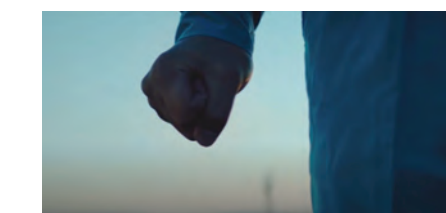
なぜ、震源から一番近い原子力発電所を安全に停止できたのか。女川原子力発電所の備えと教訓をあの日の記録とともにまとめました。

こちらからご覧ください



#### Youtube掲載 短編動画「とどける」

2011年3月11日、地震発生から44分後に新潟県から被災地へ向けて出発した社員たちがいました。彼らの想いは、一刻も早く被災地に希望を「とどける」こと。



こちらからご覧ください  
(東北電力グループチャンネル)

